

HHHHH

2011/11/5  
能勢黒玉石による  
つくばい Object シリーズ



彫刻家が考える  
環境づくりをご提案します。  
新しい茶庭の蹲（つくばい）として  
エントランスやエコガーデンの点景として  
お役に立てれば光栄です。

2011 年秋制作 つくばい Object シリーズ

編集 Ihara office Co. Ltd. 著作者 いはらよしただ  
yihara@eco-sculpture.org <http://www.eco-sculpture.org>

①テーマ=能勢玉のざわめき 素材=玉石花崗岩 本磨き仕上げ サイズ=650x450x350mmh



ゴロンとした能勢黒の玉石を、真っ二つに矢で割りました。そして矢跡を残そうと、、、ノミで刻んでいるうち、、、気がつくとも随分と小さくなりました。衝動的に水を浮かべたくなりましたが、つくばい・オブジェのようになりました。石が主役で水が脇役なのか?かわからないまま想念に従いました。

②素材=玉石花崗岩 本磨き仕上げ サイズ=490x400x140cmh



③テーマ=水の囁き 素材=玉石花崗岩 銅版 サイズ=590x460x140mmh



1996年の個展出品作を再制作しました。コケなどと同様に形が変化するものへの憧れのような無常観の感覚から生まれました。機能的には極微量の水が常時オーバーフローします。



④テーマ=水のささやき

素材=玉石花崗岩 サイズ=490x320x170mm



下部内部と表面の溝は、給水溝でつながっています。常に僅かな水があらわれるようにします。

